

Mizuho Daily Market Report

2023/9/8

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.45	147.30	▲0.36	+1.76
EUR	1.0716	1.0696	▲0.0031	▲0.0147
AUD	0.6388	0.6376	▲0.0006	▲0.0108
SGD	1.3647	1.3658	+0.0022	+0.0146
CNY	7.3266	7.3291	+0.0111	+0.0703
MYR	4.6765	4.6770	+0.0013	+0.0385
THB	35.60	35.61	+0.09	+0.61
IDR	15328	15325	+32	+95
PHP	56.80	56.80	▲0.15	+0.20
INR	83.18	83.21	+0.08	+0.43

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.244%	▲3.6 bp	+13.6 bp
日本(10年)	0.657%	▲0.3 bp	+0.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.614%	▲3.9 bp	+14.8 bp
オーストラリア(5年)	3.892%	+3.6 bp	+10.5 bp
シンガポール(5年)	3.174%	+2.2 bp	+6.8 bp
中国(5年)	2.494%	▲0.8 bp	+9.6 bp
マレーシア(5年)	3.614%	+0.6 bp	+2.8 bp
タイ(5年)	2.686%	+1.0 bp	+15.9 bp
インドネシア(5年)	6.279%	+4.7 bp	+9.4 bp
フィリピン(5年)	6.122%	+0.1 bp	+7.9 bp
インド(5年)	7.178%	▲1.1 bp	+2.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,500.73	+0.2%	▲0.6%
N225(日本)	32,991.08	▲0.8%	+1.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,221.02	▲0.4%	▲1.8%
ASX(オーストラリア)	4,053.60	+0.1%	▲0.1%
FTSEI(シンガポール)	3,226.59	+0.1%	▲0.2%
SSEC(中国)	3,122.35	▲1.1%	+0.1%
KLSE(マレーシア)	1,460.07	▲0.0%	+0.6%
SETI(タイ)	1,550.36	+0.1%	▲1.0%
JKSE(インドネシア)	6,954.808	▲0.6%	+0.0%
PSE(フィリピン)	6,183.07	▲0.9%	+0.1%
SENSEX(インド)	66,265.56	+0.6%	+2.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	283.77	▲0.3%	+0.7%
金	1,919.68	+0.2%	▲1.1%
原油(WTI)	86.87	▲0.8%	+3.9%
銅	8,309.25	▲0.6%	▲1.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	146.00	—	148.00
EUR/USD	1.0680	—	1.0800
AUD/USD	0.6310	—	0.6410
USD/SGD	1.3570	—	1.3680
USD/CNY	7.2950	—	7.3400
USD/MYR	4.6550	—	4.6880
USD/THB	35.40	—	35.75
USD/IDR	15240	—	15340
USD/PHP	56.60	—	57.25
USD/INR	82.88	—	83.35

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間はドル円は147円台後半の水準でオープン。オープン後は底堅く推移しじりじりと上昇するも、東京仲値通過後に失速。日本株も上値重く推移したことや米金利の軟調さもあり、ドル円はじり安の展開。147円台半ばの水準で海外時間へ。アジア通貨は大半が下落、ルビアやウォンが全体の下げを主導。強い米経済指標の結果を受けて米金利が上昇したことが背景。

海外時間のドル円はクロス円の軟調な展開を受けじり安での推移が続き、147円台前半の水準でNYオープン。NY時間朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想を下回った内容となったことや、米第2四半期単位数人件費(確報値)も上方修正された結果を受け、発表直後はドル買いが優勢となり、147円台半ばまで上昇。しかし買いは長続きせず、米金利が低下すると共に反落し、147円台前半まで値を下げる。NY時間午後には小幅に反発するも上値重い展開が続き、結局147円台前半の水準でクロス。

【金利】

米債市場のカーブはフル・スティープ化。新規失業保険申請件数が市場予想を下回った(改善した)ことをうけ、米金利は一時上昇。その後は、NY・シカゴ連銀両総裁による現状維持を示唆する発言をうけ、引けにかけて中期ゾーン中心に低下。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。昨日に引き続き為替介入の警戒感から上値を探る動きは限られると予想。特段材料がない中、基本的には来週に控える米8月CPI待ちの相場となろう。

【本日の予定】

(日本) 2Q GDP(確)
(日本) 7月 国際収支:経常収支
(日本) 7月 実質賃金総額 / 毎月勤労統計-現金給与総額
(日本) 8月 景気ウォッチャー調査
(日本) 8月 銀行貸出動向
(アジア) 7月 フィリピン 失業率
(アジア) 7月 フィリピン 貿易収支
(アジア) 7月 韓国 国際収支
(アジア) 8月 インドネシア 消費者信頼感指数
(アジア) 8月 韓国 対家計銀行貸出合計
(欧州) 7月 キリシャ 鉱工業生産
(欧州) 7月 仏 鉱工業生産 / 製造業生産
(欧州) 7月 西 鉱工業生産
(欧州) 8月 キリシャ CPI
(欧州) 8月 愛 CPI
(欧州) 8月 独 CPI(確)
(米国) 2Q 家計純資産変化(確)
(米国) 7月 卸売在庫(確) / 卸売売上高
(米国) 7月 消費者信用残高
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演
(米国) ローガン・ダラス連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。